ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版G

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）の荷が下りる：責任や心配ごとがなくなって、ほっとすること

(2) （　）がおどる：楽しみやうれしさで、わくわくすること

(3) （　）を長くする：今か今かと、待ちこがれること

(4) （　）がかたい：ひみつなどを、むやみに人に話さないこと

(5) （　）を焼く：どうにもならず、あつかいに困ること

(6) （　）に余る：ひどくて、だまって見ていられないこと

(7) （　）が高い：よいものを見分ける力がすぐれていること

(8) （　）に汗をにぎる：どうなるか気になって、はらはらするようす

(9) （　）が早い：食べ物がくさりやすいこと

(10) （　）によりをかける：自分の力を出しきって、物事をすること

(11) （　）を巻く：すばらしさに、とても感心すること

(12) （　）をみがく：技術がよくなるように、練習すること

(13) （　）をそろえる：何人もの人が、同じことを言うこと

(14) （　）を疑う：聞いたことが信じられないほどおどろくこと

(15) （　）をなで下ろす：心配ごとがなくなって、ほっと安心すること

(16) （　）を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版Gの答え

※ ひらがなで書いても正解です。

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）の荷が下りる：責任や心配ごとがなくなって、ほっとすること

(2) （肩）がおどる：楽しみやうれしさで、わくわくすること

(3) （胸）を長くする：今か今かと、待ちこがれること

(4) （首）がかたい：ひみつなどを、むやみに人に話さないこと

(5) （口）を焼く：どうにもならず、あつかいに困ること

(6) （手）に余る：ひどくて、だまって見ていられないこと

(7) （目）が高い：よいものを見分ける力がすぐれていること

(8) （目）に汗をにぎる：どうなるか気になって、はらはらするようす

(9) （手）が早い：食べ物がくさりやすいこと

(10) （足）によりをかける：自分の力を出しきって、物事をすること

(11) （腕）を巻く：すばらしさに、とても感心すること

(12) （舌）をみがく：技術がよくなるように、練習すること

(13) （腕）をそろえる：何人もの人が、同じことを言うこと

(14) （口）を疑う：聞いたことが信じられないほどおどろくこと

(15) （耳）をなで下ろす：心配ごとがなくなって、ほっと安心すること

(16) （胸）を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること

へそ